

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム やまびこ

## 目標達成計画

作成日: 平成 22年 6月 1日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	立位・歩行等が困難な利用者を、リビング内で椅子又は車イスで過ごされる際、動けない状態にしている。この状況を拘束と認識していない職員がいる。	身体拘束ゼロへの周知と徹底	身体拘束についての話し合いや勉強の場をつくる。	6ヶ月
2	19	家族からの相談や要望を全職員が周知していないため、説明不足になり不安を与えてしまう時がある。	家族の気持ちを受容し、利用者に安心した支援ができるようにする。	家族からの相談や要望を一つのケースとして捉え、記録に残し職員間で話し合う機会を随時行う。	6ヶ月
3	38	日々業務に追われ、入居者一人ひとりのペースに応じた支援ができないときがある。	入居者一人ひとりのペースに応じた支援を行う。	業務の改善と職員一人ひとりの意識を改める為の話し合いの場を持つ。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月